

後期高齢者医療制度加入の皆さんへ

後期高齢者医療 高額介護合算療養費支給申請について

支給対象者

後期高齢者医療制度に加入している方で医療保険と介護保険の自己負担額（支払った額から高額療養費や高額介護（予防）サービス費を除いた額）の両方の支払いをした方（世帯内に後期高齢者医療制度に加入している方が複数いる場合は、世帯で合算します）

対象期間 平成28年8月1日～平成29年7月31日
（毎年8月1日から翌年7月31日までの1年間です）

支給額

医療保険と介護保険の自己負担額の合計が、所得区分に応じた自己負担限度額を超えた場合に、その超えた額が支給されます。

* 超えた額が500円以下の場合は支給対象外です。

所得区分に応じた自己負担限度額

▷現役並み所得…67万円

▷一般…56万円

▷低所得Ⅱ（世帯員全員が住民税非課税の方）…31万円

▷低所得Ⅰ（低所得Ⅱのうち世帯員全員の各所得金額が0円の方）…19万円

支給申請

支給を受けるには必ず申請が必要です

支給の要件に該当すると思われる世帯には、平成30年2月下旬に青森県後期高齢者医療広域連合から支給申請のお知らせが送付されます。お知らせが届いた方は担当窓口申請してください。

また、対象期間の途中に後期高齢者医療制度に加入した方や転入してきた方等がいる世帯には、支給対象となる世帯でも、支給申請のお知らせが送付されない場合がありますので、対象になるとと思われる方は担当までお問い合わせください。

申請に必要なもの

▷支給申請書

▷高額介護合算療養費・高額医療合算介護（予防）サービス費の支給申請について（お知らせ）

▷個人番号（マイナンバー）がわかるもの（通知カードまたは、個人番号カード）

▷本人確認書類

（官公庁発行、発給の顔写真付き身分証明書等）

▷印鑑（認め印）

▷通帳（コピー可）等口座情報のわかるもの

* 被保険者が亡くなっている場合は受領申立書の提出が必要です（事前に提出した場合は不要）。

* 被保険者以外の方が申請または受領する場合は委任状が必要です（申請の場合は委任状に加え、被保険者の個人番号がわかるもの（コピー可）、申請者の本人確認書類等が必要なため、事前にお問い合わせください）。

* 重度心身障害者医療費の助成を受けている場合は、市町村へ受領を委任する委任状が必要です。

* 対象期間中に青森県後期高齢者医療以外の医療保険や他市町村の介護保険に加入歴があり、自己負担額がある場合は、それらの保険の自己負担額証明書が必要です。

申請先…国保年金課 内線2337

第13回市内小・中学校美術展

市内の児童生徒の図工美術教育の充実を図り、広く市民に鑑賞してもらうことを目的に、第13回市内小・中学校美術展を開催します。

市内小・中学校17校の児童生徒の絵画、版画、デザイン画、立体作品等、素晴らしい作品が多数展示されます。ぜひご来場ください。

日時 2月21日(水)～23日(金)

10:00～21:00(23日は15:30まで)

場所 ELMホール

入場料 無料（いじめのない社会啓発カレンダーの無料配布も予定）

問 教育委員会指導課 内線3313

